

「きょう」のぬくもり手帳に ひだまり出版 府内で販売

京都市山科区を拠点に活動する「ひだまり出版」が、障害者福祉施設に通う人や支援者ら100人のメッセージなどを盛り込んだ手帳「きょうとあったかダイアリー2011」＝写真＝を出版した。府内の大垣書店グループ各店などで販売している。

同社は97年から生活情報を盛り込んだ手帳を発行しており、今回で12冊目。「女性用の

バッグに入りやすい形を」という要望に応え、サイズをこれまでより一回り小さくし、見開きで1週間分のスケジュールが書き込めるようにした。タイトルは「heart to heart つながるダイアリー」で、稲垣ますみ代表が福祉関係者らに依頼し、100人分の「ひとことメッセージ」を掲載している。

メッセージは各ページに一

つずつで、落ち込んで自分を責めていた時に「『あなたなりに一生懸命いいと思ってしてきたこと。誰もあなたを責めようがない』と肯定され、心の重りがとれました」と振り返るものや、「押しつけや決めつけではなく、お互い様という気持ちを持って支え合える社会になりますように」と願う言葉などが寄せられている。

府内の社会福祉法人やボラ

ンティアグループも紹介しているほか、別冊で京都市街地図や路線図、文化施設などの連絡先も掲載。稲垣代表は「読むとほっこりして力がわいてくるような文章ばかり。福祉施設などの『あったか情報』も掲載しており、手帳を通じて障害の有無を越えたつながりが広まれば」と話している。

A6判216頁。1050円。売り上げの一部は母子・父子家庭

の子供や障害者の支援に活用される基金「京都こどもファンド」に寄付される。問い合わせは同社(☎075・595・6140)へ。
【小川信】

